

あら こう つ う し ん 新高通信



平成28年7月 8 日発行

第 5 2 号

秋田県立新屋高等学校

選挙権を手にする生徒たち

教頭 船 木 文 子

第24回参議院選挙がいよいよ7月10日に投開票を迎えます。現在の3年生で満18歳の誕生日が来た人は、記念すべき高校生有権者第一号となるわけです。今年になってから学校では「主権者教育」ということで、投票についてだけでなく選挙運動や政治活動について生徒に説明してきました。しかし、「こういうことはいい。こういうことはだめ」という内容が中心になってしまった気がします。

私が小学生のころ、投票に行く母について行き「誰にするか決めてる？」と聞くと、母は、それ以外の選択肢はない、という感じで「市川房枝」と即答しました。その人の功績について授業で学んだのは高校生になってからですが、母とのやりとりは50年近くたった今も鮮明に覚えています。選挙権拡大の歴史には人々の未来への希望が託され続けていることを、70年ぶりの選挙権年齢引き下げで改めて考えさせられました。

選挙権を手にして一番大切なことは「どの候補者・政党に一票を投じるか」を自分でよく考え、選択、判断する力を身につけることです。生徒の皆さんは朝学習で配布される時事問題の新聞記事を変よく読み、理解し、さらに自分の考えを持つことができている。新聞以外にも情報があふれていますが、誰が発信しているのか、事実を述べているのか、取捨選択する力もあると思います。それを投票という行動に結びつけてくれることを期待しています。

あの夏がなかったら・・・

1学年主任 前 田 真

今から約40年も前の高校時代の古い話になりますが、2年生の夏休みに行われた剣道部の夏合宿は思い出したくもないほどの厳しさでした。1週間ほどの合宿は、これまでの剣道人生の中でまがいなく一番のきつくて辛い練習でした。好きで始めた剣道がこれほど嫌に思ったこともなかった記憶があります。ただ、今ははっきりと言えることは、それを乗り越えて継続できたからこそ、一年後の3年生最後の県総体で結実し、東北大会、国体出場という集大成に、それはそのまま自分自身の進路実現(大学進学)につながったとそう思っています。

あの夏がなかったら自分は今こうしてここにいないのではないかなと思えるくらいの出来事でした。自分が頑張れる何かを続けるということは簡単なことではありませんが、それは必ず自分の力になるということを、今さらながら「継続は力」になり、「芸は身を助ける」という言葉として強く感じています。生徒の皆さんも何か一つ自分の好きなことや頑張れることを継続してほしいと切に願っています。

自ら目標と計画を立て、努力を

進路指導主事 石 井 啓 之

7月22日から、いよいよ4週間の夏休みが始まります。

4月の進路通信で、「自分で目標を設定して挑戦する1年」、「自分から進んで努力する1年」にしてほしいと書きました。

3年生にとっては、いうまでもなく受験に向けた「天王山」です。学校でも補習、模試、面接練習など数多くのメニューを用意しますが、この期間に学習する目標を自分で立てて、それをやりきることができ、生徒の皆さんの真価が問われます。

1・2年生も、日頃できない総復習や応用力養成の勉強、インターンシップやボランティア、オープンキャンパス、読書などの諸活動に自分から積極的に取り組むことで、自分の可能性を大きく伸ばしてほしいと思います。

休み明けには課題テストがあります。しっかりとした準備と課題提出を怠らないように。

課題テスト	8月19日(金)	8月22日(月)	備 考
1 年 生	英語・数学・国語	通常授業	
2 年 生	英語・数ⅠA	地学基礎・物理基礎(E)・地歴・国語・数ⅡB・化学(E)	国数英は東進基礎力テスト 2Aは数ⅡBなし
3 年 生	英語・数ⅠA	理科基礎2科目(BC)・理科2科目(DE)・地歴・国語・数ⅡB・化学(DE)	国数英は東進基礎力テスト 3Aは国語のみ

第1回 学校評議員会

6月21日(火)、本校会議室において第1回学校評議員会が開催されました。今年度新たに石田坂町内会長の堀川淳一さんを委嘱させていただきました。授業参観の後、会議では、あいさつの励行、自転車の乗車マナーや交通安全指導の徹底、進路意識の高揚、魅力ある学校づくりへの取り組みなど、評議員の方々から多くの御提言をいただきました。

自転車事故を起こさないために ～交通安全教室～

5月24日（火）7校時、交通安全委員会の3年生の進行により、自転車事故の被害者や加害者にならないために注意する点について学びました。本校は登下校に自転車を利用する生徒が多数おり、「これくらいなら大丈夫」という思い込みや、「自分には関係ない」という意識の低さから、取り返しのつかない事故を招く恐れがあります。

自転車安全利用5則の理解を促し、自転車を運転する責任について考え、交通ルールの理解と、正しい乗り方を身につける交通安全教室となりました。安全に運転することは自分の身を守るだけでなく、他者の安全を守ることにもつながることを十分に理解できたと実感しております。

今年のテーマは「いとをかし」 ～新高祭～



「いとをかし ～新高生、いざ参らん～」のテーマのもと、第32回新高祭が6月24日（金）、25日（土）に開催されました。25日は天候が危ぶまれましたが、朝から徐々に回復し、例年以上に多くのお客様が来校してくださいました。

全校生徒が力を合わせて、パフォーマンスやHR展示などに取り組みました。体育館で発表された各クラスのパフォーマンスは、昨年以上のハイレベルな内容で、大いに盛り上がりました。

また、今年もPTAからパパママヘラアイス販売のご協力をいただき、大繁盛で完売いたしました。たくさんの方々のご来校に感謝します。



嵯峨透氏に学ぶ社会人のマナー ～ももさだ講演会～



毎年7月4日の学校創立記念日の機会に、本校に縁のある方を講師にお招きし、生徒が自らの進路や学ぶことの意義を考える目的で「ももさだ講演会」を開催しています。今年度は7月1日（金）に、本校学校後援会長の嵯峨透さんから「マナー向上、なぜ大事？」～必要とされる社会人になるため～と題して講演をしていただきました。

講演では「一人で生きていく気概は大事だが、人は必ず人に助けってもらう場面がある。そのためにはコミュニケーション能力が必要であり、その基本があいさつである。」とお話がありました。生徒は、必要とされる社会人になるための大切なお話に、真剣に耳を傾けていました。

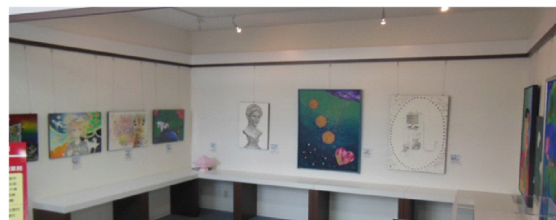
あらや幼稚園で交流 ～地域コミュニケーション～



2年教養コースの生徒達が、地域コミュニケーションの授業の一環として、6月29日（水）に「あらや幼稚園」を訪問しました。2Aの30名は、2～3歳児のクラス、年少、年中、年長の7つのクラスに分かれて、野菜の苗や花の種をプランターに植えたり、どろんこ遊びをしたり、七夕の飾りやお化け屋敷の仕掛けを作ったりしながら、園児達と楽しく過ごしました。その様子は7月4日（月）のさがけ新聞でも取り上げられました。

～新高美術部展～

秋田銀行新屋支店のご厚意で、ギャラリースペースをお借りして、新高美術部展を開催中です。今後、7月から8月末にかけて、書道部と写真部の展示もいたします。入場無料、平日19時まで開いています。生徒、保護者のみなさん、是非お立ち寄りいただき、ご高覧よろしく願います。



全県総体結果（抜粋）

弓 道	男子団体 男子個人	順位なし（東北選手権優勝による） 第2位 太田弘人	東北大会出場（男子団体2位） 東北大会出場（男子個人3位） ・インターハイ出場
バドミントン	女子学校対抗 女子シングルス 女子ダブルス	第2位 第2位 佐々木ひなの 第3位 佐々木ひなの・小形日和	東北大会出場 東北大会・インターハイ出場 東北大会出場
剣 道	男子団体 男子個人	第3位 第2位 横山凌太	東北大会出場 東北大会・インターハイ出場
陸 上 競 技	女子400mH 女子砲丸投	第4位 遠藤菜摘 第4位 加藤志織	東北大会出場 東北大会出場